

ピカイち!!のまちづくり

# 林いさお通信



No. 66  
討議資料

立候補宣言 林いさお後援会

平成22年9月



## 町長選挙に出馬表明!

9月17日(金)新座市記者クラブにおける記者会見において、平成23年1月13日任期満了に伴う、三芳町長選挙に、私林いさおが、正式に出馬させていただくことを表明しました。

選挙日程は、12月14日告示、12月19日(日)即日開票で実施されます。

## ピカイち!の町を作る会 NEX T22三芳 合同設立総会開催される!

9月18日(土)ピカイち!の町を作る会(会長中村恒男氏)とNEX T22三芳(政治団体・代表井田和宏氏)の合同の設立総会が、150名の参加者のもと盛大に開催されました。

ピカイち!の町を作る会は、60歳を超えた後援会のシニアの会で。また、NEX T22は、20〜40代の若手経営者のグループ。22世紀の未来の三芳を見据えたまちづくりの会

るために、人生の経験を最大限に活かし、林いさお君を応援したいと力強く語って下さいました。また、井田会長は、政策集団として三芳町の将来を多くの方と語り、町や議会に提言し、新しい風を起したいと訴えていました。新たに発足した会ですので、多くの方の参加をお待ちしています。NEX T22の問い合わせは、井田代表 電話2581

中村 会長は、新しい三芳町を作るために、人生の経験を最大限に活かし、林いさお君を応援したいと力強く語って下さいました。また、井田会長は、政策集団として三芳町の将来を多くの方と語り、町や議会に提言し、新しい風を起したいと訴えていました。新たに発足した会ですので、多くの方の参加をお待ちしています。NEX T22の問い合わせは、井田代表 電話2581



中村恒男会長



井田和宏代表

9月1日開会の9月議会も16日に閉会。平成21年度一般会計の決算は不認定となりました◆教育長交際費の中で、項目の不適切と思われる支出があり、交際費全ての明細と領収書の資料請求を行いました。調査日に会派で調査したところ、領収書の差し替えや公文書の偽装が判明。会派代表が総括質疑の中であらためて

確認の質問を行いました。教育長、担当者は非を認め謝罪。当初、決算認定に関しては、意見をつけて賛成と考えていましたが、不認定とせざるを得ませんでした◆子ども達や住民の皆さん、そして同じ職場の職員のことを考えると言葉を失います。一度、失われた信頼を回復するには時間がかかります。議会でも議員政治倫理条例を作ったように、職員の倫理意識の向上などコンプライアンス(法令遵守)体制を構築することが急務だと強く感じました◆なぜ、こうしたことが起こったのか、何が原因か。関係者の処罰よりは、再発の防止のために早急に内部検証をすることが求められます。



絵・長女瑛子

★林いさお後援会事務所  
電話 049-259-2228  
FAX 049-258-0968  
〒354-0045 三芳町上富1003  
林いさお  
オフィシャルウェブサイト  
<http://www.isao.bz/>

## 私の決意

世界同時不況以来、町税収入は落ち込み、三芳町は危機的な行財政運営を余儀なくされています。

平成21年度一般会計歳入歳出決算では、歳入は、前年度に比べ、個人住民税が2.1%、法人住民税が33.2%、固定資産税0.6%の減少と厳しい財政状況となっています

一方、現在の予定では、今後、公共施設の耐震化工事、給食センター、中央公民館、保育所、消防庁舎建設、広域ごみ処理施設の建設、スマートIC、都市計画道路整備、土地区画整理事業、老朽化した建物の修繕改築等、膨大な財政支出が見込まれます。

このままでは、5年後には町債残高が140億円を超える見込みです。行財政改革は最優先の課題です。来年度から第4次行政改革大綱や、総合振興計画の後期計画がスタートし、多くの課題が山積みしています。議員に当選させていただき、

3年半が経過しました。しかし、この間、現町政を議会から見ていて何度も疑問を感じました。予算の組み替え動議、付帯決議、専決処分の不承認等、議会の一員として、その都度、意思表示をしてきました。平成15年、三芳町は、合併の住民投票で単独町政を選択しました。近隣の自治体との都市間競争に負けない、豊かな町を作っていくなくてはなりません。そのためには、未来への明確なビジョン、住民の皆さんへの積極的な情報公開と説明責任、地域間格差を生まない公平な施策の実行、そして、政策実現のためのリーダーシップが必要です。残念ながら、現町政にはそれが欠けているように感じます。未来の子どもたちのために余計なツケを回してはいけません。今なら間に合います! 会派大空(秋坂豊、山口まさし、菊地浩二)を含む4人の議員団からも推薦をいただきました。未来の三芳町の子どものために、町政を変えるべく、出馬の決意をさせていただきます。